

ほっこりスタイリッシュ

越前和紙で作ってみた

パッケージと 雑貨展

2021年11月3日 → 2022年1月10日

越前和紙の里 紙の文化博物館

毎週火曜日、12/28～1/4休館 (11/23(祝)は開館)

開館時間：午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

住所：福井県越前市新在家町11-12 電話0778-42-0016

入館料：300円 (15名以上の団体200円)、高校生以下無料

障がい者手帳等をお持ちの方は150円

※卯立の工芸館と共通料金

主催：越前市

パッケージデザイン：pakection! (パケクション!)

パッケージ製作：増田紙器工業株式会社

和紙特殊印刷：かなづや株式会社



越前和紙の里

紙の文化博物館

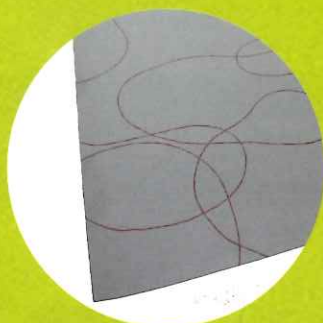
Museum of Washi and Culture

墨流しや揉み紙、薄様紙など、越前和紙産地で漉かれている紙には、用途にあわせた多種多様な装飾が施されています。その中から選り抜きの和紙を使って、関西のデザイナーグループ pakection! が、素敵な和紙パッケージを作成しました。これまでとは違った角度から越前和紙の特徴をとらえた、様々なアイデアの新しいパッケージが並びます。

越前和紙パッケージに包まれることで、中に入っている商品の価値が高まるような、手にした人がワクワクするような、贈る人の気持ちに添えるようなパッケージの数々。和紙雑貨も展示しますので、様々な和紙製品をお楽しみください。



漉き込み市松 / (有)岩六製紙所



手まり (朱) / 清水和紙(株)



間道 / (株)滝製紙所



墨流し / (株)五十嵐製紙

新しいパッケージをデザインしたグループ

pakection! (パケクション!)

公益社団法人 日本パッケージデザイン協会会員で構成するパッケージデザイナーグループ。メンバーはデザイン事務所勤務、フリーランスと様々だが、2008年に設立以来、毎年趣向を凝らしたパッケージデザイン展覧会を開催。パッケージをこよなく愛し、日々その可能性を探究しています。

<https://pakection.com>



越前和紙を作った工房など (五十音順)

(株)五十嵐製紙 / (有)岩六製紙所 / 清水和紙(株) / (株)杉原商店 / (株)滝製紙所 / 丸茂製紙 / 山田兄弟製紙(株) / 山田製紙所 / 山次製紙所

箱を作った会社

増田紙器工業株式会社
<http://www.masuda-package.jp>

かなづや株式会社 (和紙特殊印刷)



新型コロナウイルス感染拡大防止について お客様へのお願い

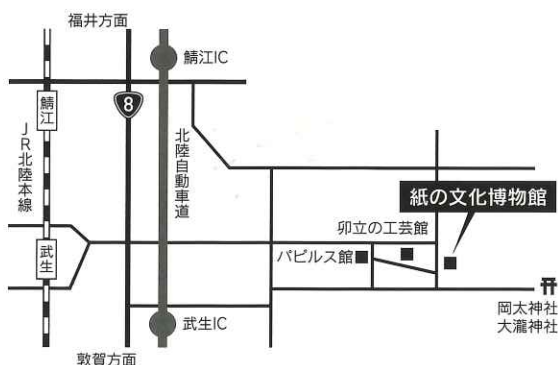
- 発熱がある方、体調が優れない方は、ご来場をお控えください。
- ご来場の際は、必ずマスクを着用し、咳エチケット、手指の消毒、こまめな手洗いのご協力をお願いします。
- 混雑時には入場を制限させていただく場合があります。
- 新型コロナウイルスの感染状況によっては、予告なく中止、変更になる場合がございますのでご了承ください。

入館料	大人	高校生以下
個人	300円	無料
団体	200円	無料

※身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、150円

※団体は、15名以上の場合に適用

※入館料は、紙の文化博物館、卯立の工芸館と共通



電車

JR大阪駅～武生駅 (特急2時間)
JR名古屋駅～武生駅 (特急2時間)
JR金沢駅～武生駅 (特急1時間)

自動車

米原JCT～武生I.C (北陸自動車道1時間)、武生I.Cより10分
JR武生駅下車後、タクシーで20分
福鉄バス南越線で30分、和紙の里下車 徒歩3分



越前和紙の里
紙の文化博物館
Museum of Washi and Culture